

2021年3月24日

各 位

不動産投資信託証券発行者  
ケネディクス商業リート投資法人  
代表者名 執行役員 渡辺 萌  
(コード番号:3453)

資産運用会社  
ケネディクス不動産投資顧問株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田島 正彦  
問合せ先  
商業リート本部 企画部長 野畑 光一郎  
TEL: 03-5157-6013

資産運用会社における優先検討権の一部変更に関するお知らせ

ケネディクス商業リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託するケネディクス不動産投資顧問株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、本日開催の取締役会において、本資産運用会社における優先検討権の一部変更（以下「本変更」といいます。）を実施することを決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、本変更は商業リート本部及びプライベート・リート本部を対象とするものであり、本資産運用会社におけるオフィス・リート本部及びレジデンシャル・リート本部の運用体制等への影響はありません。

記

本資産運用会社は、本投資法人のほか、ケネディクス・オフィス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人及びケネディクス・プライベート投資法人（以下「KPI」といいます。）の運用業務も行っています。また、本資産運用会社は、運用を受託している各投資法人の間における取得機会の競合の調整を目的として、本資産運用会社が入手した不動産等売却情報についての優先検討権を定めるパイプライン会議規程を設けています。今般、KPI がその投資対象に物流施設（注）を加えたことから、物流施設に関する優先検討権の順位について、以下のとおり変更します。ただし、本変更後も物流施設に係る第1順位の優先検討権は商業リート本部にあることから、本変更による本投資法人への影響は実質的にはありません。

（注）本資産運用会社における優先検討権において定義される「物流施設」とは、不動産を構成する建物の建築基準法上の各用途の床面積のうち倉庫又は工場用途（食品等の製造・加工等を行うプロセスセンター用途、食品庫用途を含みます。）の床面積が最大である不動産又はこれらを裏付けとする資産をいいます。

物流施設に係る優先検討権の一部変更

一棟当たりの延床面積 (㎡)	第1順位	第2順位	第3順位
全て	商業リート本部	プライベート・リート本部	—

なお、本件に関しましては、金融商品取引法、宅地建物取引業法その他適用ある法令・規則に従い、必要な届出等の手続きを行います。

以 上

\*本投資法人のホームページアドレス : <https://www.kdr-reit.com/>